

特定非営利活動法人 全日本シニアアンサンブル連盟

平成24年度 第3回理事会議事録

- 1 日時 平成24年11月25日(日) 13:30~16:30
- 2 場所 東京都港区新橋5-5-1 IMCビル会議室
- 3 参加者 芹澤昭仁 理事長 鈴木基司 副理事長 高橋昭五 副理事長
萩原充行 副理事長 林 将人 理事 清水玲子 監事 上原成介 監事 7名
委任状 岡村斎能 副理事長 尼子和世 理事 佐野敬次 理事 堤 通能 理事 穴倉和夫 理事
濱田文宏 理事 6名
- 4 議長及び議事録署名人の選出
司会・進行役 事務局 戸田武夫より、議長に理事長 芹澤昭仁
議事録署名人には清水玲子、上原成介両監事を選出したいとの提案があり、
全員異議なく承認、当人もこれを承諾し直ちに議事に入った。
- 5 審議事項
第1号議案 平成24年度事業方針の件
A 日フィル指導者による オーケストラの公開レッスンと合奏
B 中国での国際親善としての演奏旅行
第2号議案 第12回全国大会(宇都宮)進捗状況の件
第3号議案 平成24年度総会の件
第4号議案 『ひびきあい』第53号の編集に関する件
第5号議案 その他 情報交換(五色桜の会・各団の行事等)
- 6 議事経過の概要と決議の結果
第1号議案
A案 日フィル指導者による オーケストラの公開レッスンと合奏の件
担当の林理事遅参のため本議案は理事到着次第討議することとした。
B案 中国演奏旅行に関する件
芹澤： 日中文化交流協会を通じて、天津市人民対外友好協会の紹介で天津東方老年大学より受け入れの回答あったが、日中国交関係が緊迫化したため、10月末に高橋、萩原両副理事長を下見調査に派遣予定の処、先方より訪中は暫く待つて欲しいとの申し出あり。事情やむを得ないので様子見の状態である。11月末には交流協会を通じて再プッシュする予定である。
高橋： 25年6月実施するとなると、参加者募集、曲目決定、編曲、指揮者等25/2までには決める必要あり。
萩原： 11月末の再プッシュの結果をみてから、検討したい。
高橋： 足立では、参加希望者は少ない。それにキーボードが問題である。先方が日本へ来てくれば、全国大会への客演という対応もある。
鈴木： 本計画が中止となっても、連盟参加の皆さんには理解され、異議のないところであるから一旦白紙に戻したら如何かと思う。
萩原： 台湾・韓国は話を進めやすい。
芹澤： 種々ご意見あるところですが、11月末の再プッシュの結果をみて皆様にお計りしたい。
- ここで林理事も着席されたので議案A日本フィル指導者によるオーケストラ公開レッスンと合奏の件
林： 計画の概要
開催日：平成25年4月16日(火) AM10:00~PM6:00
会場：杉並公会堂グランサロン
指導指揮：山下進三(日本フィルハーモニーOB・ピオラ奏者) 曲目：クラシカルなもの
人数：50名 会費：2,000円
楽器編成：弦楽器・木管楽器
レッスン時間：3時間のあと合同演奏と懇親会(指導・指揮者を交えて)
萩原： 受講生募集のセールスポイントは何か？
林： 他楽団員との交流、合奏の楽しさ、普段とちがう指揮者による音楽の作り方、表現方法等の経験ができること。
萩原： 「楽しさ」ですね。
林： 早急に曲目を決め、募集をかけたい。会費は参加者の数により上下する。
芹澤： この企画は連盟はじめてのものにつき、兎に角一度やって実績をつくりたい。各団代表は是非自ら参加すると共に団員に参加を呼びかけて欲しい。